

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ:次回発信日は11月28日週報(予定)

発行:一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「牛乳類トータルは3週ぶりに前年超え、ヨーグルトは全品目で好調」

- ・11/11週の牛乳類の販売個数は、牛乳と加工乳が前年水準を上回った。成分調整牛乳と乳飲料は前年割れだったものの、牛乳類トータルでは前年超えとなった。平年より比較的暖かい気温の中、牛乳の消費は堅調で、9月以降の推移を平均して見ると前年度を若干上回る水準で推移している。一方、今週に入ってから全国的に寒い日が続く、20日朝の東京都心の最高気温は11月中旬としては40年ぶりの寒さとなった。今後、気温の低下とともに消費が低下する季節ではあるが、引き続き需要拡大に向けた取り組みが求められる。
- ・Jミルクが16日に東京・豊洲で開いた「土日ミルクフェス2024」には約3万人が来場、2万7,000人以上がご仕事体験やコップづくり、スタンプラリー、牛乳・ヨーグルト飲み食べ比べ等を体験するなど大きな盛り上がりを見せ、酪農乳業界がオールジャパンで牛乳乳製品の魅力を発信する1日となった。
- ・はっ酵乳は、3品目すべてのカテゴリーが前年水準を上回った。3品目いずれも前年越えとなるのは2週連続となる。特に、大容量タイプは11週連続で前年水準を上回り、11/11週は今年一番の伸び率を見せた。
- ・家庭用バターは低調に推移しており、11/4週は10週ぶりに前年水準を上回ったものの、11/11週は再び前年割れとなった。

「参考」消費拡大運動 JミルクHPリンク先↓↓

「土日ミルク」 <https://www.j-milk.jp/news/satsunmilk.html>
 「牛乳でスマイルプロジェクト」 <https://www.j-milk.jp/news/h4ogb4000009gbz.html>

10月2日に「改訂版・戦略ビジョン」を策定・公表しました
 資料ダウンロードは下記URLより <https://www.j-milk.jp/news/strategicvision202410.html>

【牛乳類の販売速報(推定値):インテージSRI+】

(1)直近動向(表①参照)

・直近(11/11週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:102.2%、成分調整牛乳:97.2%、加工乳:104.1%、乳飲料:94.5%。

牛乳類トータルでは同100.7%

※参考:2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳販売個数は93.6%。

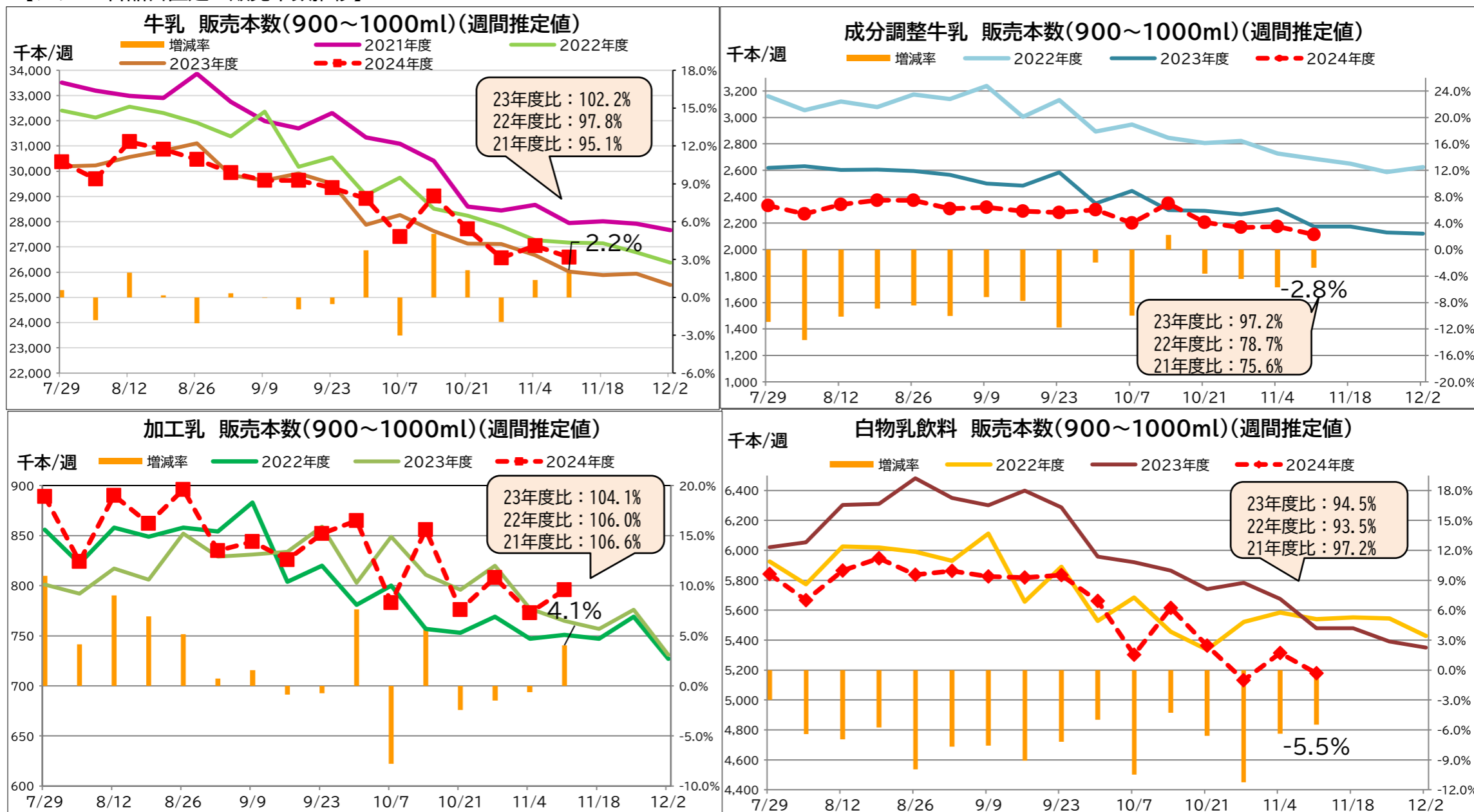
・販売単価は、牛乳:224.8円、成分調整牛乳206.4円、加工乳:216.0円、乳飲料:172.5円。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	9.23-	9.30-	10.7-	10.14-	10.21-	10.28-	11.4-	11.11-	24.11.11- 22.10.24 価格差	24.11.11- 23.3.20 価格差	24.11.11- 23.7.24 価格差
		販売個数	38,310	37,746	35,692	37,830	36,063	34,673	35,299	34,674	32.4	17.5
トータル	販売個数前年比	97.6	102.1	95.2	103.4	100.3	96.3	99.6	100.7			
	販売単価	216.2	215.7	216.3	215.7	216.1	216.1	215.8	215.6			
牛乳	販売個数	29,344	28,918	27,409	29,011	27,716	26,565	27,040	26,585	34.5	18.2	17.0
	販売個数前年比	99.5	103.7	97.0	105.0	102.1	98.0	101.4	102.2			
成分調整牛乳	販売個数	2,280	2,302	2,200	2,349	2,207	2,168	2,174	2,114	32.7	17.8	13.2
	販売個数前年比	88.2	98.0	90.0	102.2	96.3	95.6	94.3	97.2			
加工乳	販売個数	852	865	783	856	776	808	773	796	25.1	14.8	4.2
	販売個数前年比	99.1	107.6	92.2	105.6	97.6	98.5	99.4	104.1			
乳飲料	販売個数	5,834	5,661	5,301	5,614	5,363	5,132	5,313	5,179	22.8	13.0	8.3
	販売個数前年比	92.8	95.0	89.5	95.7	93.4	88.7	93.6	94.5			
	販売単価	172.8	172.7	173.8	172.6	173.2	172.7	172.7	172.5			

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):インテージSRI+】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(11/11週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比105%以上、個食タイプ(70~130ml):同105%以上、大容量タイプ(350~500ml):同110%以上(3品目合計前年同期比105%以上)。

(2)前週(11/4週)との比較では、ドリンクタイプと大容量タイプが増加し、個食タイプが減少した。

※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

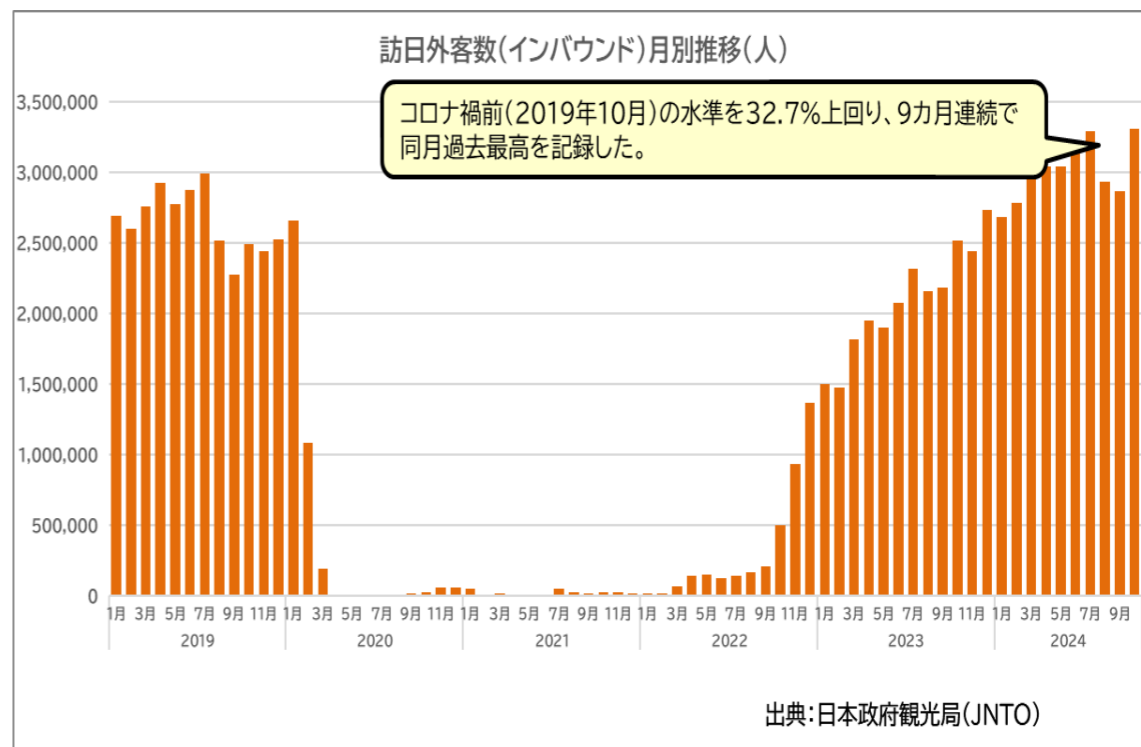
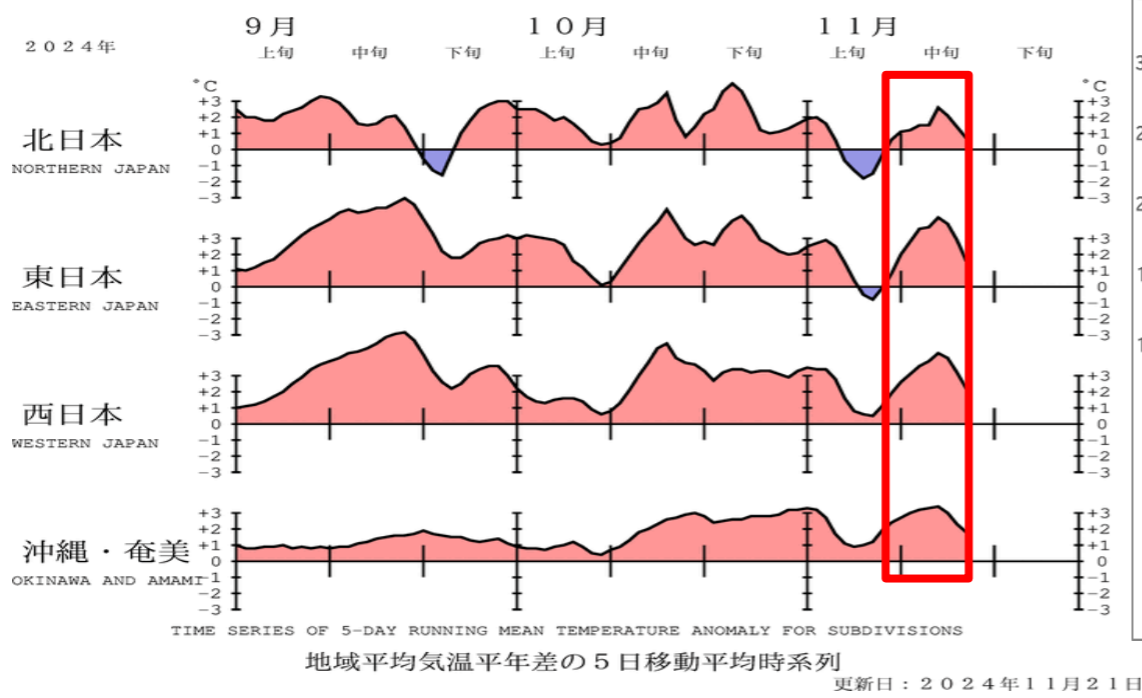
【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	9.23-	9.30-	10.7-	10.14-	10.21-	10.28-	11.4-	11.11-
ドリンクタイプ	↘	↘	→	→	→	↘	→	↗
個食タイプ	↘	→	↘	→	→	↘	→	↗
大容量タイプ	→	↑	→	↑	↗	↗	↗	↑

- : 前年比90%未満
- : 前年比90%以上100%未満
- : 前年比100%以上105%未満
- : 前年比105%以上110%未満
- : 前年比110%以上120%未満
- : 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

※11/4週の気温経過 出典:気象庁



※「2024年度生乳需要基盤確保事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」